

令和8年度 第1回湯梨浜町立湯梨浜中学校部活動在り方検討会 会議録

日 時：令和8年6月18日（火）

18時30分～20時17分

場 所：湯梨浜町役場 講堂

1 開会あいさつ（湯梨浜町教育委員会教育長 山田 直樹）

2 自己紹介

委員名簿順：委員→事務局

3 会長、副会長の選出について（委員による互選）

会長 鳥山 秀穂 氏（学識経験者）

副会長 中前 雄一郎 氏（湯梨浜町スポーツ協会会長）

4 説明事項

（1）湯梨浜中学校部活動の現状について 資料1 資料2

○別添資料により事務局説明

【委員】

加入率の最新値は80.4%である。約2割の非加入生徒の多くは、外部のクラブチームに所属している。

○質疑応答 特になし

（2）湯梨浜町における部活動改革の基本方針について 資料3

○別添資料により事務局説明

○質疑応答 特になし

（3）部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する国の動向について 資料4 資料5

○別添資料により事務局説明

○質疑応答 特になし

（4）前回（令和7年度第2回）検討会における指摘事項と事務局の対応について 資料6

○別添資料により事務局説明

○質疑応答 特になし

5 協議事項

（1）「湯梨浜町立湯梨浜中学校における部活動の地域展開・地域連携に向けた推進計画（改定案）」

の最終確認について資料7

○別添資料により事務局説明

○質疑応答

【委員】

地域展開は避けられないが、大会引率の際の「送迎の問題」や、指導者資格の取得に高額な費用と膨大な時間がかかる現状が課題であると考えている。また、学校の先生方が担ってきた部活動の教育的な意義については、地域クラブが担えるかは心配な部分がある。

【事務局】

町教委が認定する地域クラブへの財政支援については町の財政当局と調整を要するが、国の補助事業等を活用し旅費や用具代を支援する体制を整えたい。

【委員】

野球部のような種目を例に考えると、具体的に地域連携はどのような形になるのか。

【事務局】

例えば野球部で所属生徒の人数が少なくなった場合、他校との「合同チーム」での活動を可能とする。休日は、教員が不在でも外部指導者が主体となって指導・引率できる体制を構築したいと考えている。

【委員】

先生方の部活に対する意識はどうか。

【委員】

専門性の高い種目の部活動顧問になった場合は、上位を目指して指導に取り組む教職員もいるが、専門性の低い種目の部活動顧問になった場合は、指導することが難しいと感じている教職員もいる。

【委員】

他市町の状況はどうか。

【事務局】

地域にあるスポーツクラブに委託して地域展開を進めている町もあると聞いている。しかし、練習会場への生徒の輸送だけでも多額の費用を要しているとのことである。

【委員】

指導者の視点では、謝金よりも子どもたちとの「信頼関係の構築」と「指導時間の確保」が大切だと感じている。週1回程度の外部指導では信頼構築が難しいという懸念も理解してほしい。

【委員】

スクールバスが数名しか乗らずに運行しているのを見た。この運用を効率化し、浮いた予算を他の支援策（ガソリン代等）に回せないか。

【委員】

バスは業者との契約で運用しているが、3年生引退後の人数変化や行事等による変動がある。実態に合わせ、夏休みの運用など無駄のないよう契約や判断を工夫していく。

【委員】

自分の経験から言うと、週1回程度しか指導に来られない外部指導者に指導されたなら、信頼してついていけるか疑問に感じる。

【委員】

地域住民も仕事や家庭を持っており、ボランティアのようなかたちでの継続はハードルが高いのではないかと思う。数年ですべてを地域へ移行するのは現実的ではないのではないかと感じる。

【委員】

技術の指導と教育的な面での指導の両面で考えていく必要があると感じる。子どもや保護者が信頼して任せられ、納得できるようにしてほしい。

【事務局】

単に謝金を払うだけでなく、指導者が活動しやすい環境（移動・費用・事務負担の軽減）を整備することが大切な部分だと考えている。

(2) 「湯梨浜町認定地域クラブ活動の認定に関する要綱（案）」の最終確認について **資料8**

○別添資料により事務局説明

【事務局】

第6条に明記する認定地域クラブの認定の有効期間、附則2の経過措置についてご意見いただきたい。

○質疑応答

【委員】

中体連（中学校体育連盟）に地域クラブが登録する場合は、指導者の資格、クラブの年間計画の提出など、細かな要件がある。要件を満たしていないと中体連の大会に参加できない現状にあるが、この現状との整合性はどうか。

【事務局】

国の方針では「自治体が認定したクラブ」であれば、民間クラブの中体連登録の要件が適応されないと把握している。県教委等へ詳細を確認し、有効期間設定（上限3年）等との整合性を図っていく。

(3) 地域クラブ活動への支援策（令和8年度補助金）について **資料9**

○別添資料により事務局説明

○質疑応答 特になし

(4) 令和8年度 部活動地域展開・地域連携に向けたロードマップについて **資料10**

○別添資料により事務局説明

○質疑応答 特になし

(5) その他

【委員】

頑張って部活動を続けてきた生徒が、大会直前に部活動に加入した外部クラブ所属の生徒にレギュラーを奪われ、退部してしまうという事案が起きている。この対応への生徒や保護者からの不満に対し、顧問の先生が矢面に立たされる現状を放置できない。また、このような事案は今後もいつ起きてもおかしくない。「いつ、どのような条件で大会に出場できるのか」という統一的な参加ルールのガイドラインを、この検討会で検討いただければと思う。

→次回の検討会の中で協議事項として取り上げることとする。

6 閉 会